



2024年1月15日

各 位

会 社 名 プライム・ストラテジー株式会社
代表者名 代表取締役社長 渡部 直樹
(コード番号：5250 東証スタンダード)
問 合 せ 先 経営管理部執行役員 城塚 紘行
(TEL 03-6551-2995)

(訂正)「中期経営計画の策定に関するお知らせ」の一部訂正について

2024年1月12日に公表いたしました「中期経営計画の策定に関するお知らせ」の内容に一部誤りがあることが判明しましたため、下記のとおり訂正いたします。

記

1. 訂正理由

「中期経営計画の策定に関するお知らせ」の内容に一部誤りがあることが判明いたしましたため、下記のとおり訂正いたします。

2. 訂正内容

次ページ以降のとおりです。訂正箇所には下線を付しております。

「中期経営計画の策定に関するお知らせ」

■訂正前

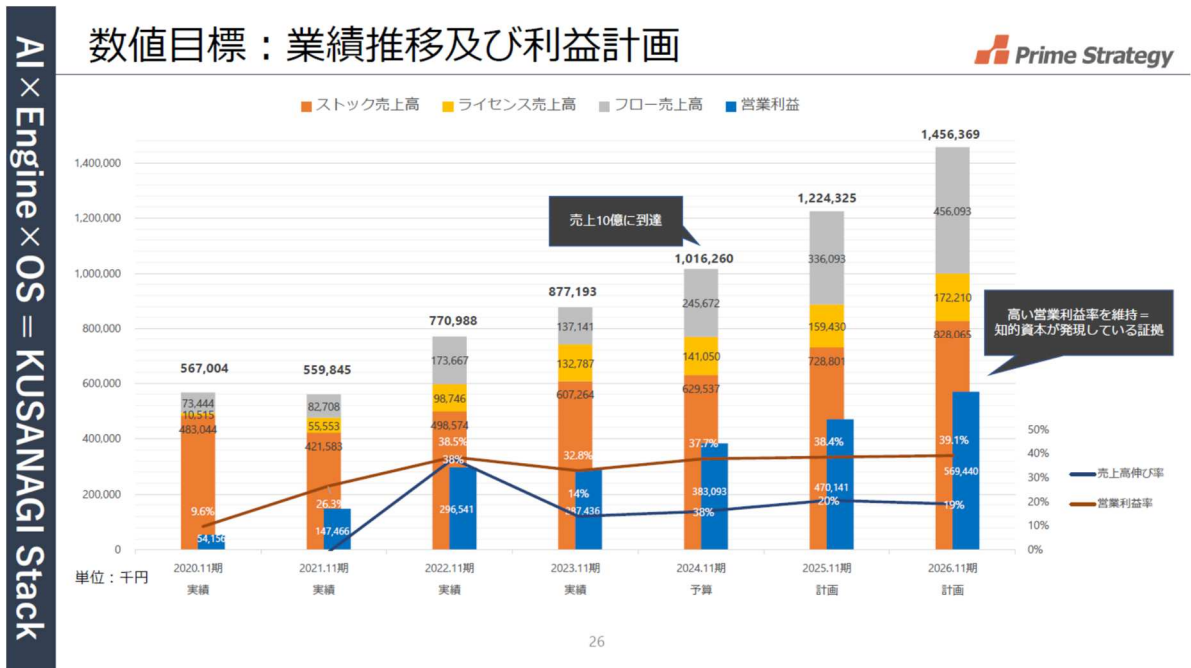
「当社は、2024年11月期を初年度とする3年間（2024年12月～2026年11月）の中期経営計画を策定しましたので、お知らせいたします。」

■訂正後

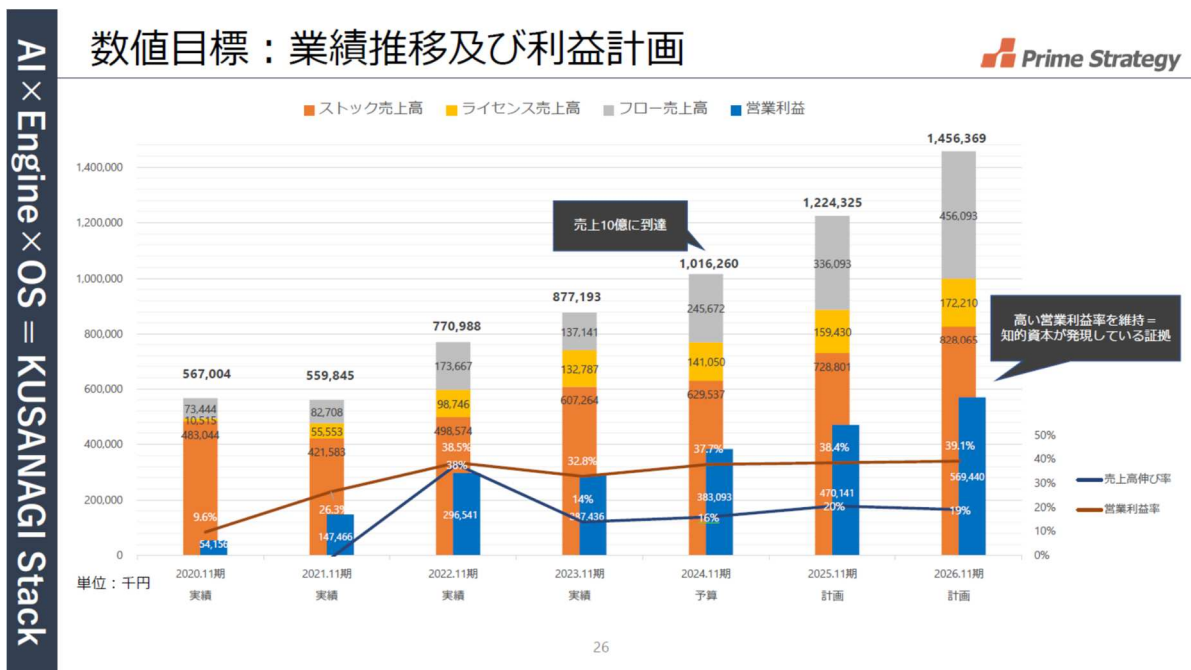
「当社は、2024年11月期を初年度とする3年間（2023年12月～2026年11月）の中期経営計画を策定しましたので、お知らせいたします。」

P.26 「数値目標：業績推移及び利益計画」 2024.11期予算 売上高伸び率

■訂正前 「38%」



■訂正後 「16%」



以上



2024年1月12日

各 位

会 社 名 プライム・ストラテジー株式会社
代表者名 代表取締役社長 渡部 直樹
(コード番号：5250 東証スタンダード)
問 合 せ 先 経営管理部執行役員 城塚 紘行
(TEL 03-6551-2995)

中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、2024年11月期を初年度とする3年間（2023年12月～2026年11月）の中期経営計画を策定しましたので、お知らせいたします。

記

詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

以 上

第22期 中期経営計画・事業計画2024

2024年11月期～2026年11月期

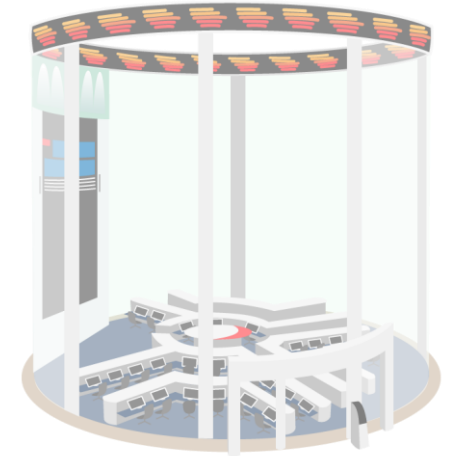
戦略ステージを次に進め、
第三者保守のリーディングカンパニーを目指す

Next
Strategy
2024

プライム・ストラテジー株式会社
2024年1月

中期経営計画・事業計画の策定にあたり

- ✓ 東京証券取引所スタンダード市場への上場に伴い、当社グループは新しいステージに入りました。
- ✓ 経営基盤を強化し、株主、取引先、従業員、地域社会等ステークホルダーの皆様に対する社会的責任を果たしてまいります。
- ✓ 上場企業の一員として、実効性あるガバナンス、内部統制の構築をさらに推進してまいります。



すべてはエンタープライズOSS エコシステム発展のために。

より高速に、より安全に、より安心してオープンソースソフトウェアをお客様のビジネスでご活用いただくために、私たちは、IT業界におけるユーザーの期待とベンダーの現実のギャップを解消し、エンタープライズOSS（オープンソースソフトウェア）エコシステム発展のために全力を尽くして参ります。

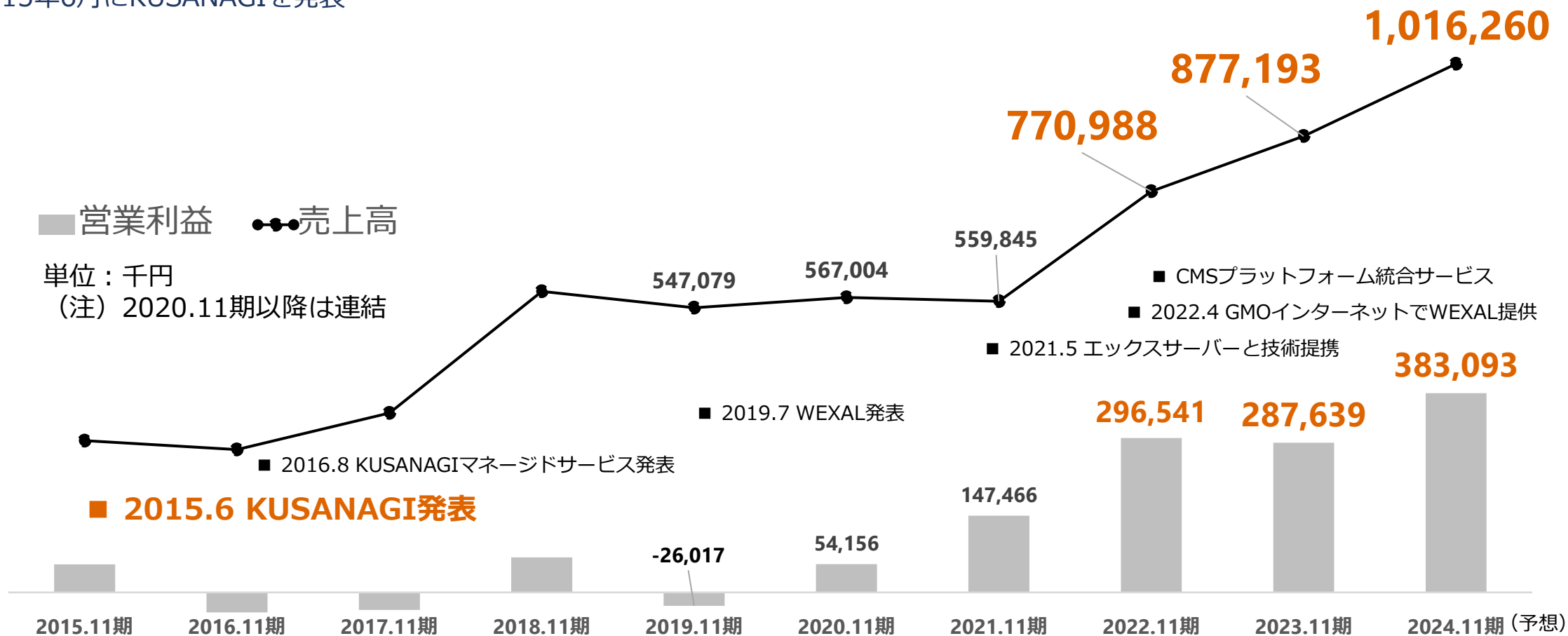
沿革及び業績動向

第1創業期 WordPress専門インテグレーター

WordPress専門インテグレーターとして、フロービジネスを展開。WordPress/PHP/Linuxに係る技術を蓄積し、2015年6月にKUSANAGIを発表

第2創業期 KUSANAGI Stack事業の展開

KUSANAGI Stackプロダクト群の開発およびストックビジネス中心の展開。自動化、AI化で利益成長フェーズへ

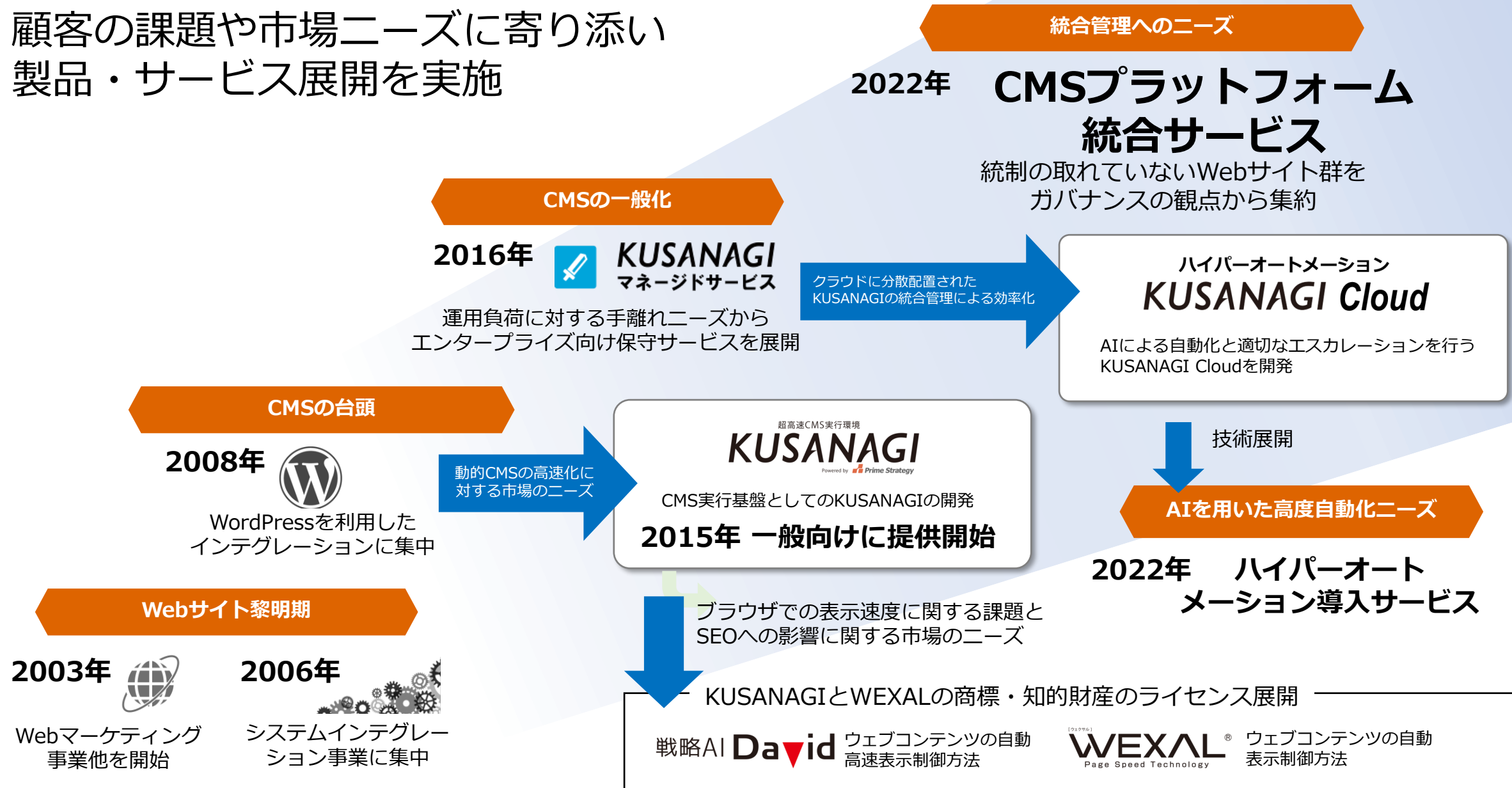


将来のビジョン

Future Vision

サービス展開の歴史

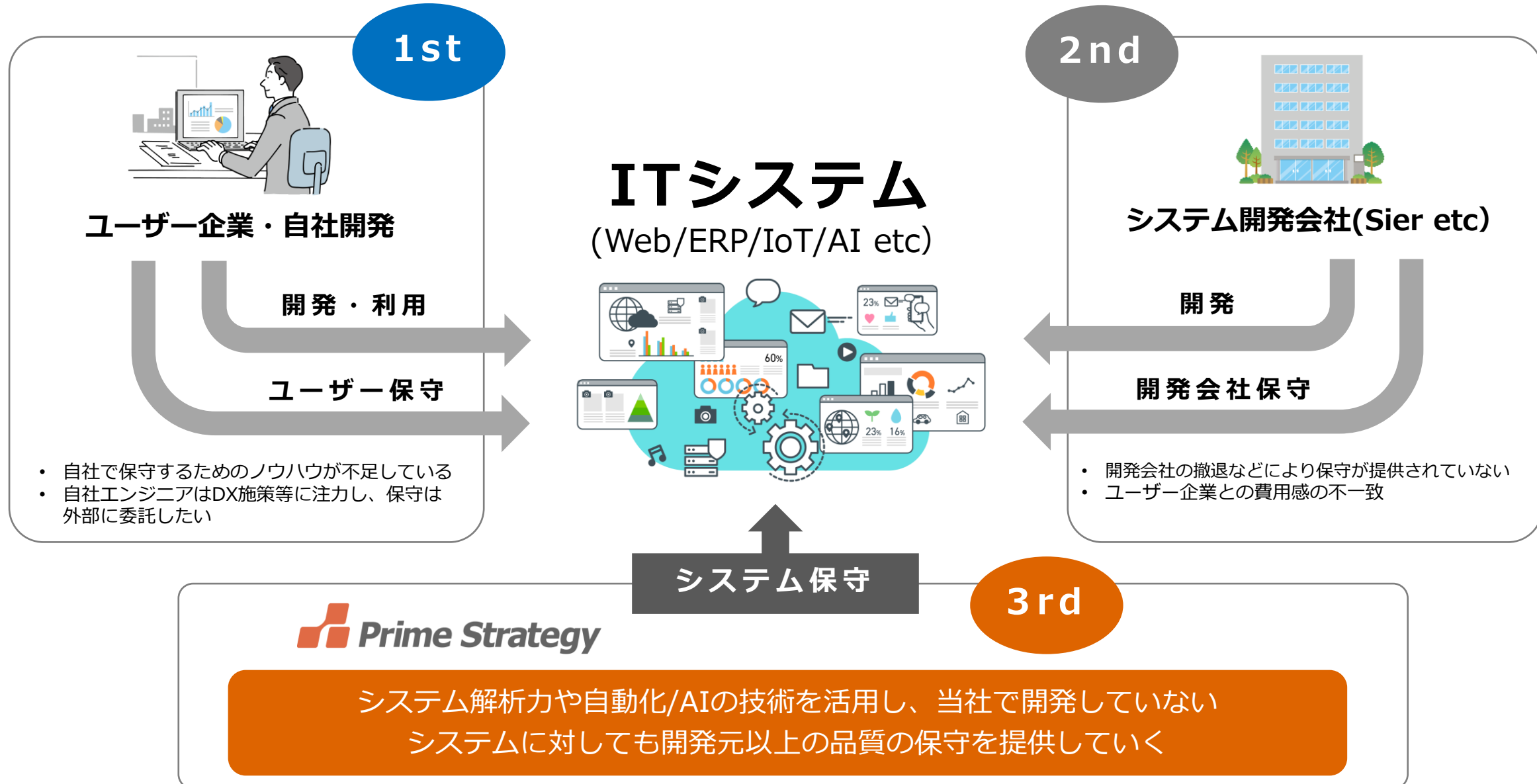
顧客の課題や市場ニーズに寄り添い
製品・サービス展開を実施



将来のビジョン

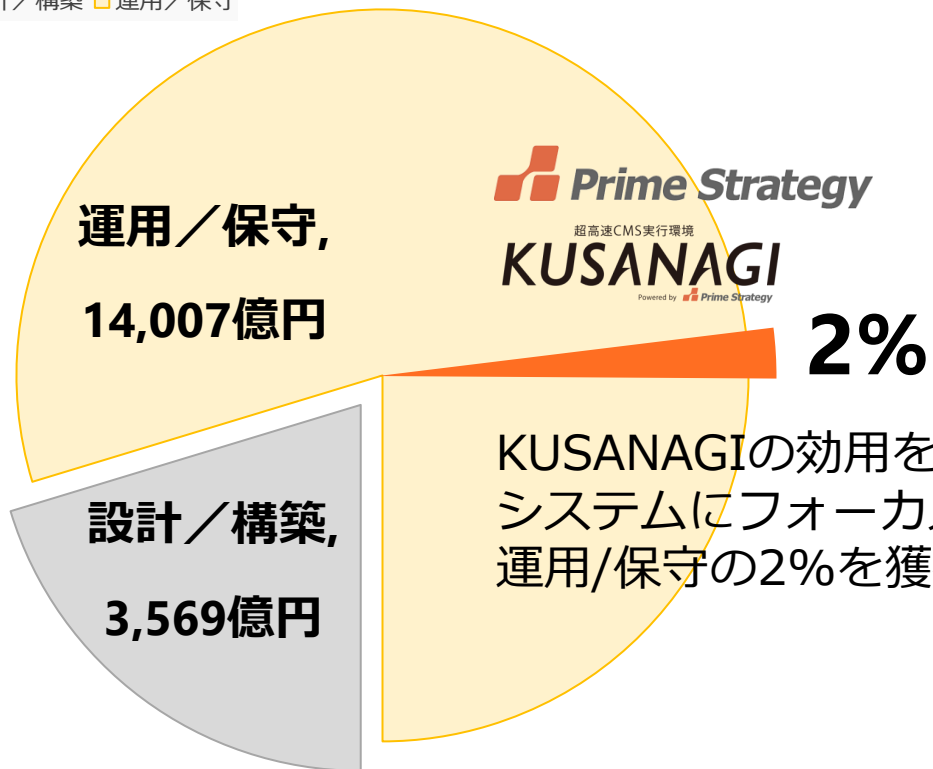


第三者保守とは



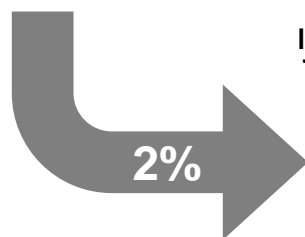
市場規模・想定シェア・売上規模

■ 設計／構築 ■ 運用／保守



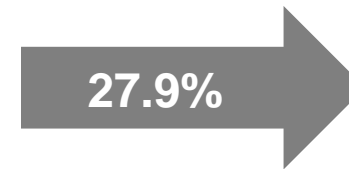
KUSANAGIの効用を示せるシステムにフォーカスし運用/保守の2%を獲得

IT専門調査会社 IDC Japan 株式会社「国内ITインフラストラクチャサービス市場予測」より



ITシステムの第三者保守のリーディングカンパニーを目指し

280億円

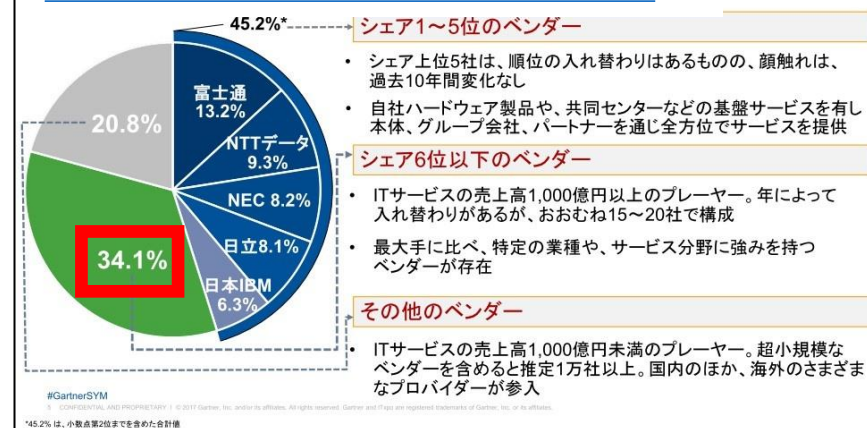


Webシステムの第三者保守のリーディングカンパニーを目指し

78億円

平成30年版情報通信白書よりIT業界の売上高のうちWeb業界の割合は**27.9%**

日本のITサービス市場におけるベンダーの構造



特定の業種やサービスに強みを持つベンダー
15～20社で34.1%（1社あたり平均2%）

リーディングカンパニーは市場の**2%**を獲得できていると定義

当社グループの強み

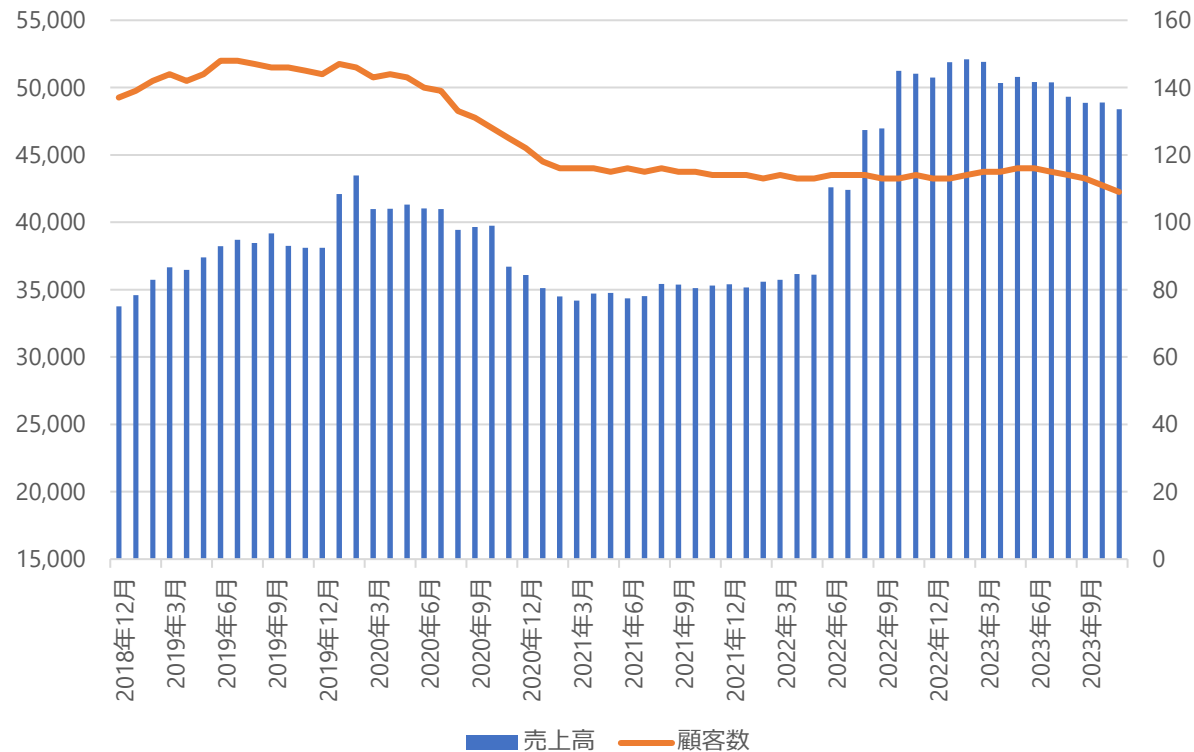
Our Strengths

ストック型ビジネスモデル

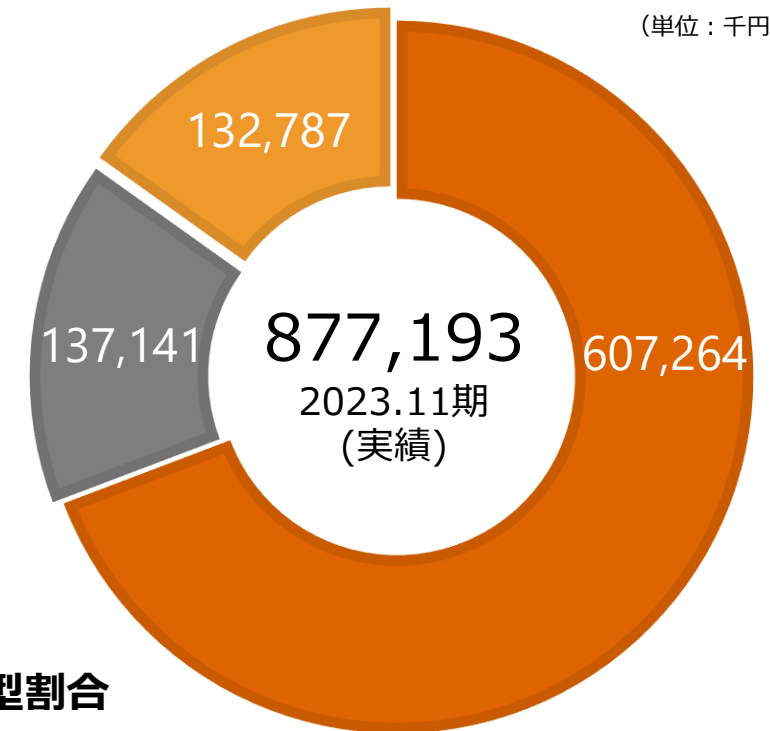
ストック型ビジネスを中心に展開することにより、安定的に収益を上げられる事業構造を作ることができている。

KUSANAGIマネージドサービス

(単位：千円、月額)



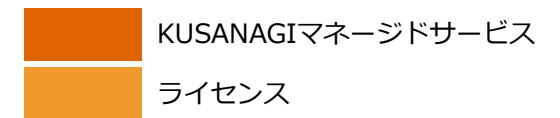
(単位：千円)



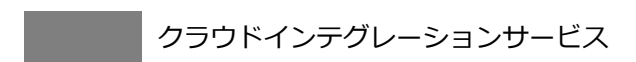
ストック型割合

84.3%

ストック型ビジネス

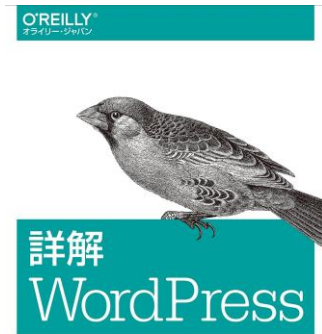


フロー型ビジネス



WordPressのリーディングカンパニー

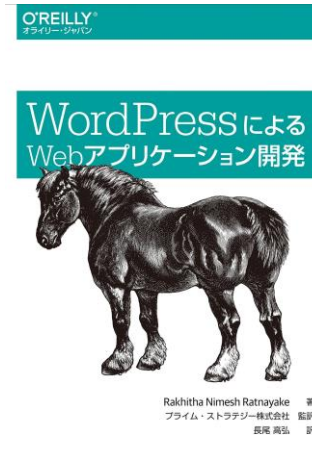
世界的な技術的権威であるオライリー社からWordPressの基本書を上梓。上級者向けの書籍を他社に先駆けて出版し、日本国内における「WordPress業界をけん引する技術力ある企業」としてポジショニングしている。



プライム・ストラテジー株式会社 著

『**詳解 WordPress**』
『**WordPressによるWebアプリケーション開発**』

出版社：オライリー・ジャパン

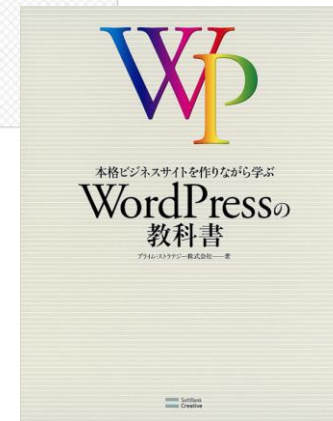


Rakhitha Nimesh Ratnayake 著
プライム・ストラテジー株式会社 監訳
長尾 高弘 訳

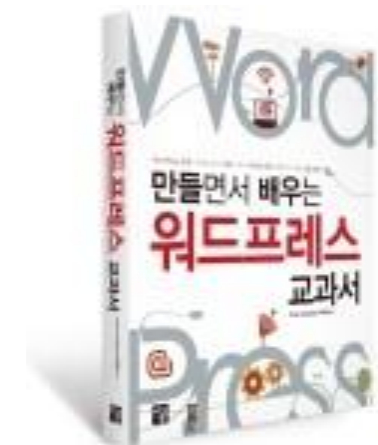


SB Creative

『**WordPressの教科書**』シリーズ
出版社：SBクリエイティブ、ソシム



SB Creative



優秀な開発陣と、研究開発から生み出された知的資本と製品を保有

戦略AI **David**

[ウェクサル]
WEXAL[®]
Page Speed Technology



特許協力条約の規定による国際出願済み

国際出願番号PCT/JP2020/020024

国際出願番号PCT/JP2020/020025

全社AIカンパニー宣言にかなう優秀な開発陣

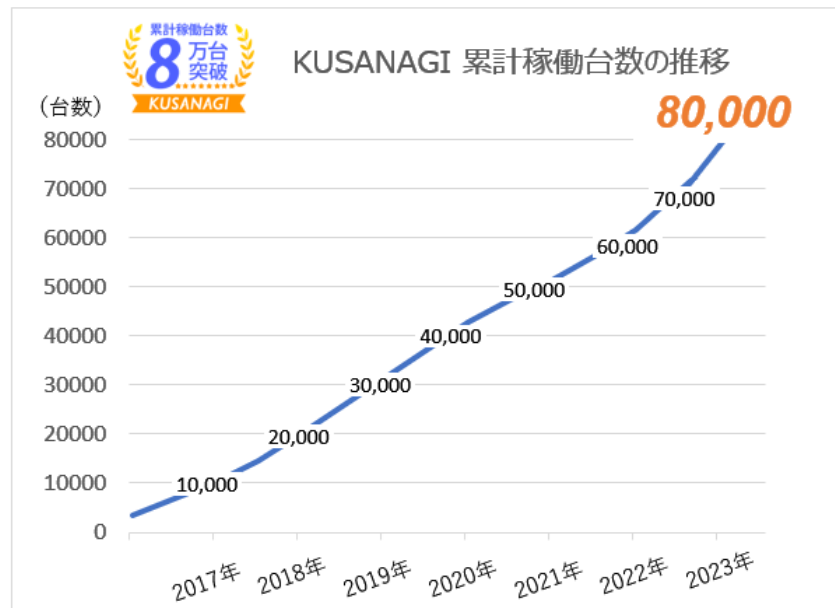
全社AIカンパニー宣言：

<https://www.prime-strategy.co.jp/information/ai-company-eclaration/>

名称	出願年月日 / 公開年月日 出願番号 / 国際公開番号	内容・特徴
ウェブコンテンツの自動表示制御方法	2020年5月20日/2021年6月17日 PCT/JP2020/020024 WO 2021/117268 A1	WEXAL [®] Page Speed Technology [®] バックエンド・ネットワーク・フロントエンドの三層の重層的な最適化を、適用対象となるWebシステムのソースコードに改変を加えることなく実施し、Webサイトのモバイル表示を高速化する技術
ウェブコンテンツの自動高速表示制御方法	2020年5月20日/2021年11月25日 PCT/JP2020/020025 WO 2021/234882 A1	ONIMARU [®] David 人工知能ユニットが、ウェブコンテンツを利用者端末ごとに表示する戦略案を立案し、データ取得・処理ユニットがオリジナルデータを加工して複数の加工済データが生成される技術

KUSANAGIの開発元としての技術力と採用実績

「KUSANAGI」は、公開事例数200件以上、利用台数累計8万台（2023年10月現在）を突破し、利用可能地域数は世界34カ国206リージョン、国内外の主要28プラットフォーム（2023年11月現在）でご利用いただけるようになりました。当社グループは、KUSANAGIの開発元としての技術力、採用実績を有し、各主要クラウド事業者とのパートナーシップおよびチャネルを活用できる状況にあります。



国内外の主要な28プラットフォーム 34カ国206リージョンで利用可能（2023年11月現在）



業種を問わず多数の導入実績

当社ホームページ記載事例集より

<https://www.prime-strategy.co.jp/achievements/>

IT・サービス

マイナビ
日商エレクトロニクス
DATUM STUDIO
日本事務器
エヌリンクス
ランシステム
SCSK
Doctor Web Pacific
キュービック
Think
ハーチ
ベイキューブシー
キーウォーカー
Orange
Stayway
オックスコンサルティング
コルネ
デジタル・ヒュージ・テクノロジー
ファストコム
レスキューワーク
01DESIGN
アーシタン
ITI
ウェイブタッシュ
ジー・ブラン
ライノ
アマナ
Active node
ニコプロダクション
科学技術振興機構
Adobe / Adobe PLUS
Sansan
カカクコム
100SHIKI、IDEA*IDEA
メディアジーン
ペライチ
Qetic
Supership / Supershipホールディングス
パナソニック オペレーションズ
あしたのチーム
株式会社社会保険研
びあ朝日ネクストスコープ
アンダーワークス
トモノカイ

出版社

新潮社
ワニマガジン社
合同会社コンデナスト・ジャパン
扶桑社
Y's Publishing Co., Inc.
シムサム・メディア
U.S. Japan Publication N.Y., Inc.
トゥ・ディファクト、大日本印刷
コンデナスト・ジャパン
主婦と生活社
学研プラス
交通タイムス社
文芸社

ゲーム・エンターテインメント

JTB アジアパシフィック
マレ
ヤマハ
セガ / セガホールディングス
ベンチャーバンクインフィット
アクティビティジャパン
ヴァイオリニストREIKO
スタンダード
SEGA Holdings Co., Ltd. Orbi Yokohama
AppMedia
ゴジライン

マスコミ・新聞社

読売新聞東京本社
新華経済
テレビ朝日
サンケイリビング新聞社
ジャパンタイムズ
日経CNBC

大学・教育

クーバー・コーチング・ジャパン
東京大学 / 東京大学附属図書館
東京工科大学
インターキャスト (青山学院)
学校法人昭和女子大学
アルー
国立大学法人金沢大学
国際基督教大学
國學院大学
早稲田大学弓道部
レアジョブ

広告・ブランディング ・コンサルティング

吉政創成
オンエア
メディア・ヴァーグ
リブルゼ
ENECHANGE
NEWSY
PT. Acara Indonesia Global
しくみラボ
メディア・ヴァーグ
NEWSY
ビーオーピー
キュービック

不動産・建設・住宅

住友不動産株式会社
三井住友建設
セキスイエクステリア
東急リパブル
東京セキスイハイム
マックスパートナーズ
有限会社 北陸基礎技術工業
Room8
ナベカキ
不動産流通システム
遠藤照明
大和ランデック

情報・通信

オムロン ヘルスケア
クララオンライン
鈴与シンワート
さくらインターネット
HS情報システムズ
ディーアイエスソリューション
NHN テコラス
日本SGI
クロスリバ

小売

ファミリーマート
ホットマン
RSN Japan
イオン
東急モールズデベ
ロップメント
富澤商店
富士電機

人材

クロテック
DIVE INTO CODE
メンバーズキャリア
ホールハート
インテリジェンス
アルー株式会社

法律・会計

レインメーカー
ユアサハラ法律特許事務所
ファーイースト国際特許事務所

自動車・輸送用機器

メルセデス・ベンツ日本
プリチストーン
アップガレージ
カーフロンティア

銀行・証券・保険・各種金融

野村證券
アバント
Freee
りそな銀行
マネーフォワード
PT. Bank Negara Indonesia

鉄道・航空・運輸・物流

Sanyo Corporation of America
PT. Arandy Bintang Cemerlang
スパイスサーブ
アラモレンタカー

官公庁・各種団体

一般社団法人Pythonエンジニア育成推進協会
公益財団法人結核予防会
一般社団法人日本ネットワーク技術者協会
日本クラブ
一般社団法人 Rails技術者認定試験運営委員会
米原市商工会
独立行政法人国際交流基金
BOSS-CON JAPAN
PHP技術者認定機構
特定非営利活動法人 ITS Japan
宇宙技術および科学の国際シンポジウム
総合研究開発機構
日本自動車研究所
農業・食品産業技術総合研究機構
保土谷化学工業
カナダ観光局
PDJ-Lab ポスト団塊ジュニア プロジェクト

食品

MMJ

キャラクタービジネス

サンリオ

外食

松屋フーズ
HappySpace Co.,Ltd.

超高速CMS実行環境

KUSANAGI

Powered by  Prime Strategy

小池都知事より表彰

Web 運用のさまざまな課題



アクセス集中による
機会損失



運用コストの増加



継続的な
セキュリティの担保

障害の対応やメンテナンスに手が取られて 本来行うべき施策に手が回らない

ユーザー体験を向上させる Web 高速化ソリューション

KUSANAGI × **KUSANAGI マネージドサービス**

超高速CMS実行環境「KUSANAGI」は、プライム・ストラテジーが開発しオープンソースライセンスで提供する世界最速クラスの仮想マシンイメージです。

サーバからアプリケーションまでの一貫した保守を定額料金でご利用いただけます。



大手情報サイトなどのアクセス集中でもサーバ稼働
落ちない



アプリケーション
ミドルウェア
サーバ・ネットワーク

アクセス集中時の機会損失を低減 + 運用の手離れ

世界 **27** プラットフォーム、
28 カ国 **198** リージョンで利用可能

超高速 CMS 実行環境

KUSANAGI

Powered by  Prime Strategy

累計稼働台数
50,000台
以上

2021年6月1日現在



プライム・ストラテジー株式会社

〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-2-2 小川ビル 10F
TEL: 03-6551-2995
URL: <https://www.prime-strategy.co.jp/>

特別賞

世界発信コンペティション サービス部門



高速化、セキュリティ、コスト削減でWeb運用の課題を解決

超高速CMS実行環境 「KUSANAGI」

超高速 CMS 実行環境「KUSANAGI」と「KUSANAGI マネージドサービス」はユーザー体験を向上させる高速化ソリューションです。高速化、セキュリティ、コスト削減で Web 運用の課題を解決します。

POINT
01

\\ ここがスゴイ! //

- ① 累計稼働台数 5 万台、公開事例 130 件以上の信頼のサービスです
- ② 高いパフォーマンスでアクセス集中時の機会損失を低減します
- ③ 高度に強化されたセキュリティにより継続的な安心を提供します
- ④ サーバの台数削減、障害対応などの人的コストを削減します
- ⑤ サーバからアプリケーションまでの一貫した保守で運用を手離れ

POINT
02

\\ お客様 (利用者) の声 //

「バージョンアップなどの迅速な保守体制ができ、表示速度が 10 倍近く向上、運用費用が 2 割削減できました」
「緊急時にアクセスが集中しても、クラウドスペックに依存せず超高速かつ安定的に稼働できるようになりました」

POINT
03

\\ 開発者の声 //



お客様のサイトの運用の中で培った高速化の技術をすべて詰め込み、皆さまに利用していただけるようオープンソースで公開したのが「KUSANAGI」です。
代表取締役 中村 けん牛

成長戦略

Growth Strategy

成長戦略

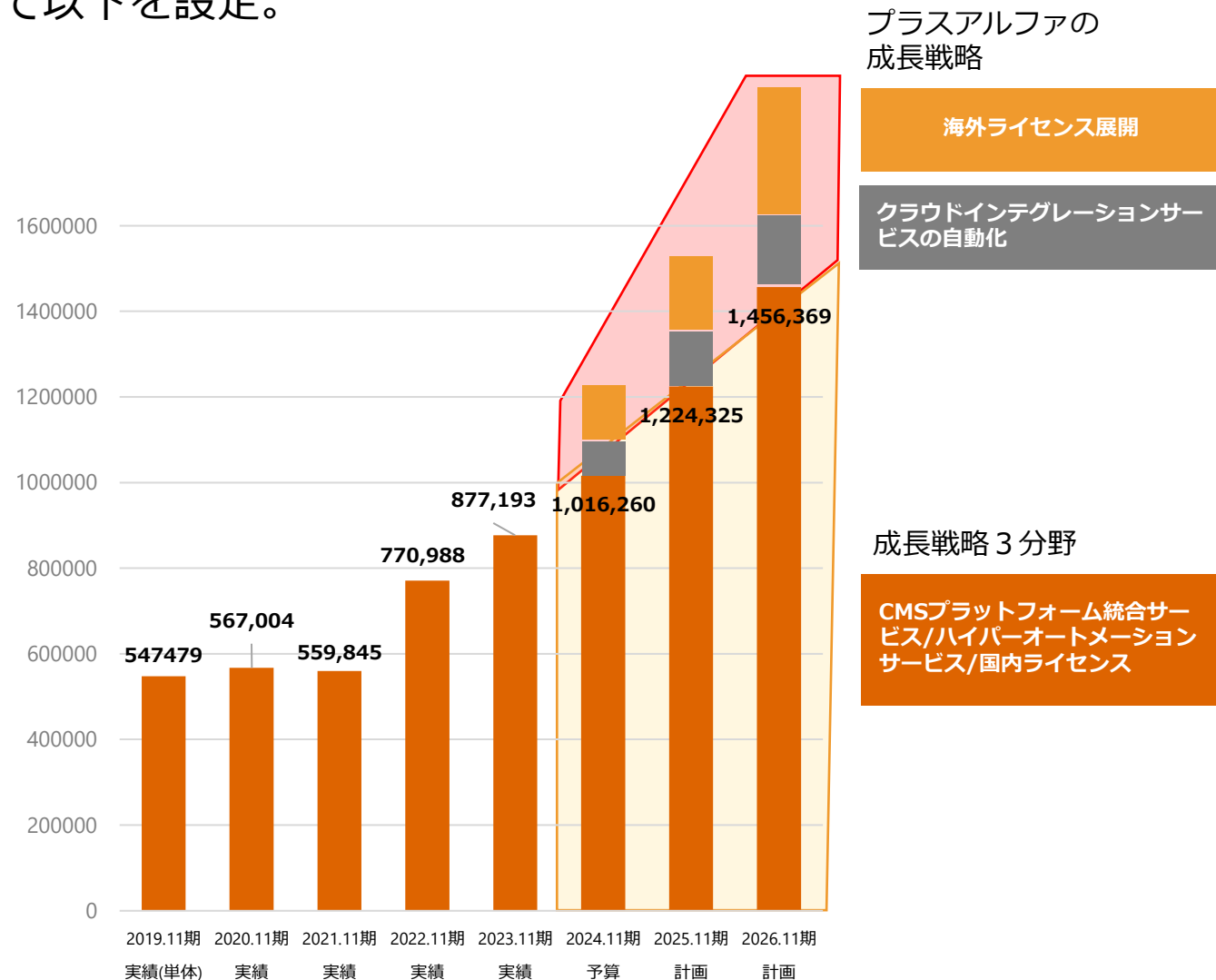
成長戦略及びプラスアルファの成長戦略として以下を設定。

✓ 成長戦略 3 分野

- ① 「CMSプラットフォーム統合サービス」の展開
- ② 「ハイパーオートメーションサービス」の展開
- ③ 国内ライセンス展開

✓ プラスアルファの成長戦略

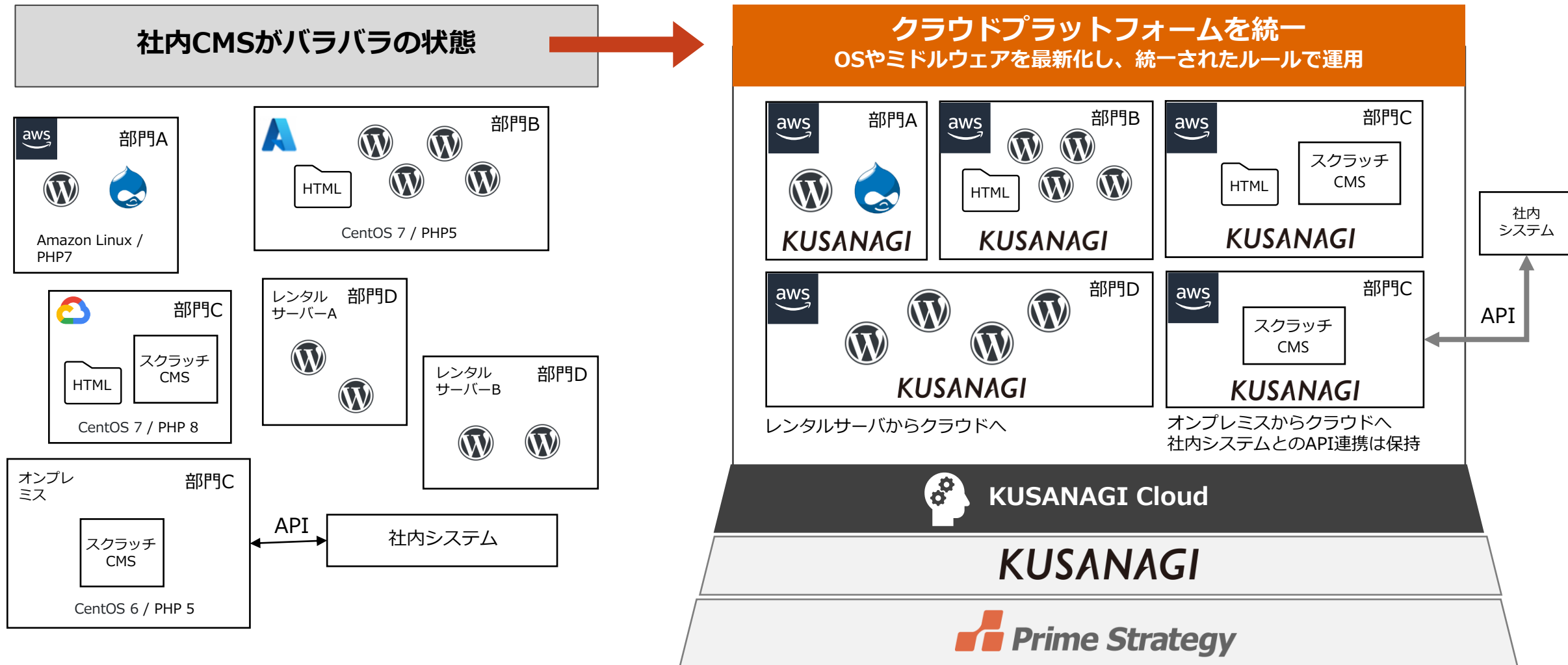
- ④ クラウドインテグレーションサービスの自動化
- ⑤ 海外ライセンス展開

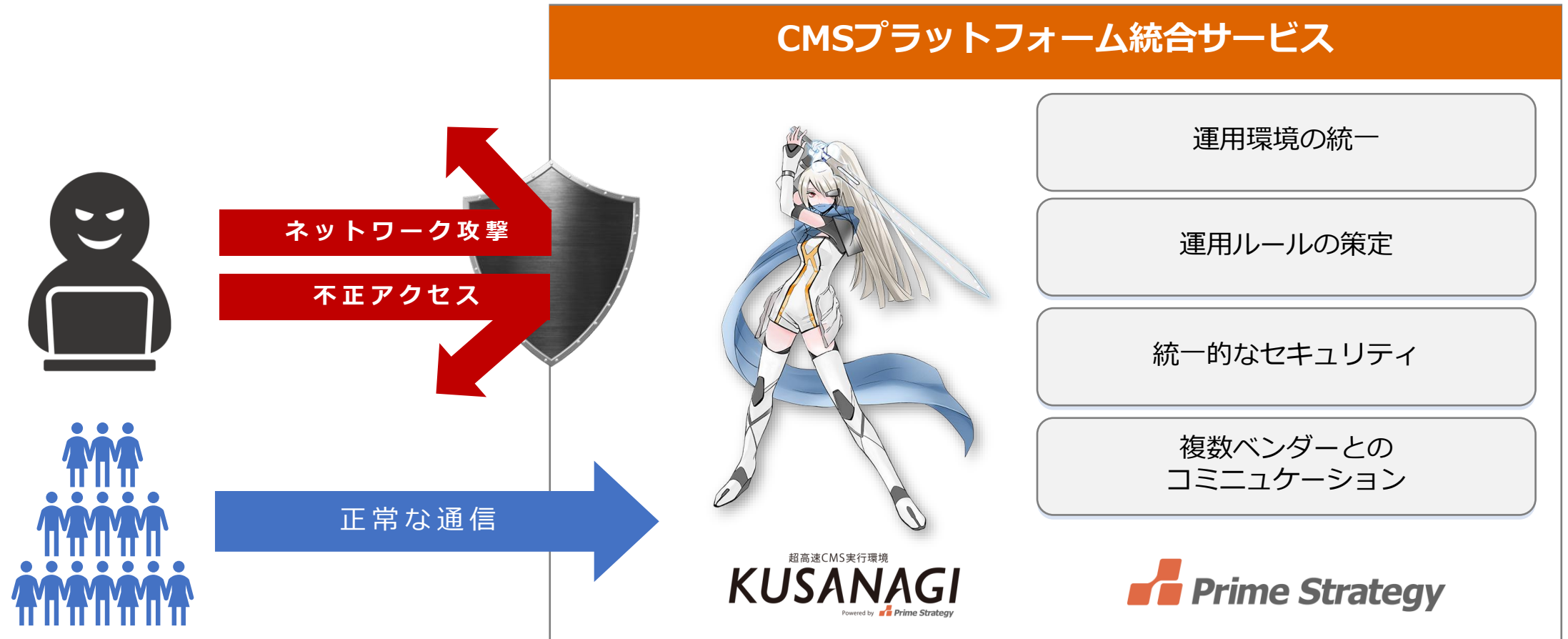


CMSプラットフォーム統合サービスの展開 1/2

「CMSプラットフォーム統合サービス」は部門・グループ・サービスサイトなど、増え続けるCMSの運用プラットフォームを統合し、共通の運用ルールのもとで高速に、安全に運用するサービス。

デジタルガバナンスのニーズ

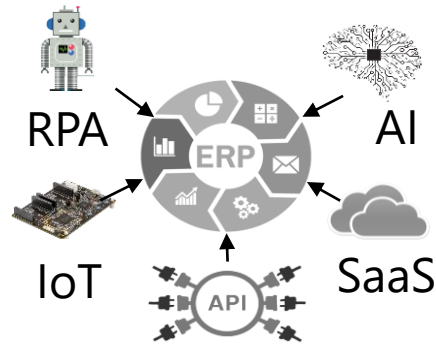




乱立するWebサイト抱えるセキュリティやCMS運用に関わる課題を解決し、企業のWebガバナンスを実現する。

ハイパーオートメーションの展開

注目されている技術である「ハイパーオートメーション」は運用の自動化を行っているKUSANAGI Cloudや社内業務システムで多く利用され、技術的蓄積が進んでいる。
技術を顧客企業向けに展開し、ハイパーオートメーション事業として育てていく。



ハイパーオートメーション
KUSANAGI Cloud
AIによる自動化と的確なエスカレーション

社内ハイパー
オートメーション技術



顧客企業

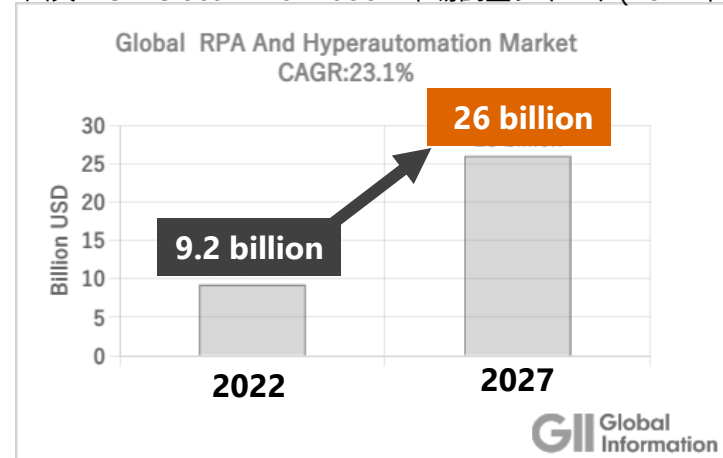
Gartner、2022年の戦略的テクノロジーのトップ・トレンドを公表

出典：Gartner (2021年11月)



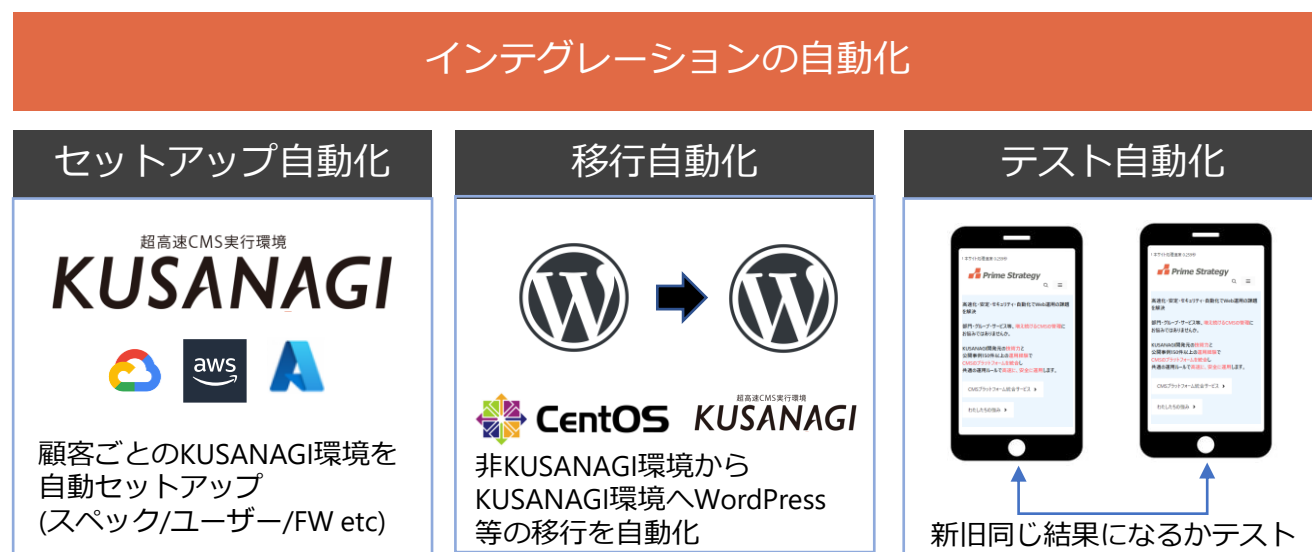
RPAおよびハイパーオートメーションの世界市場

出典：GII Global Information 市場調査レポート(2022年6月10日)

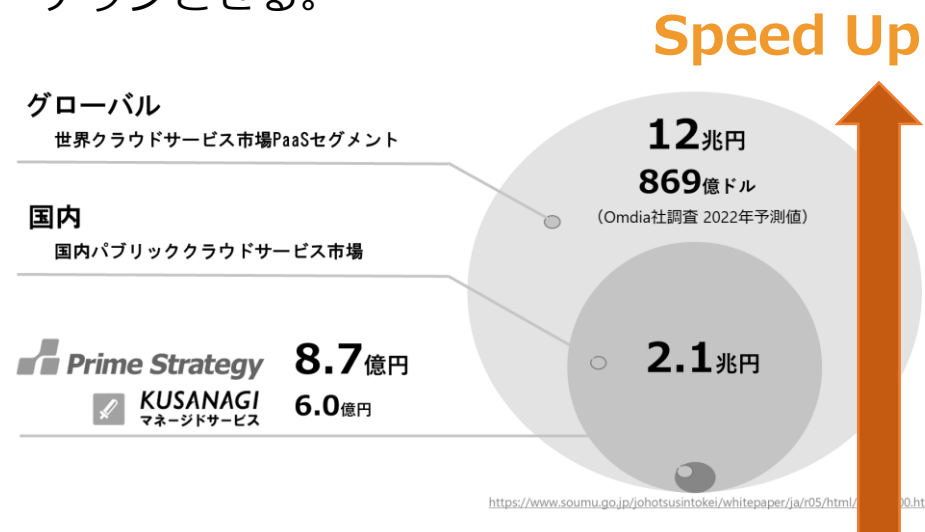


クラウドインテグレーションの自動化

KUSANAGIマネージドサービスに移行する場合におけるセットアップ作業・移行作業・テストを自動化することにより、小規模体制であっても複数の移行プロジェクトが実現できる。



海外も含め、WordPressをフックにKUSANAGIマネージドサービスへの移行を高速に実現させ、事業拡大をスピードアップさせる。



リードタイム短縮による収益性の向上

海外ライセンス展開

海外レンタルサーバー事業者は国内事業者より契約ユーザー数も多く売上高も高い。海外レンタルサーバー事業者にライセンス提供することで、大きな契約金額が見込めるため、積極的に海外提携先の開拓を実施する。



合計28クラウド事業者

地域	知財提携	マーケット プレイス
日本	2社	◎
アジア	TBD	◎
北米	TBD	◎
大洋州	提携先企業の 開拓を実施	
中南米		
欧州	TBD	◎
中東	TBD	○
アフリカ	TBD	○

提携先	売上高	契約内容	契約金額
エックスサーバー	6,487百万円 (2022年3月期)	国内の共用レンタルサーバ領域における「KUSANAGI」ブランドの独占的利用	(非公開)
GMOインターネットグループ	(レンタルサーバー事業は非公開)	「WEXAL」「Page Speed Technology」の国内の共用レンタルサーバー領域における独占的な利用許諾	(非公開)

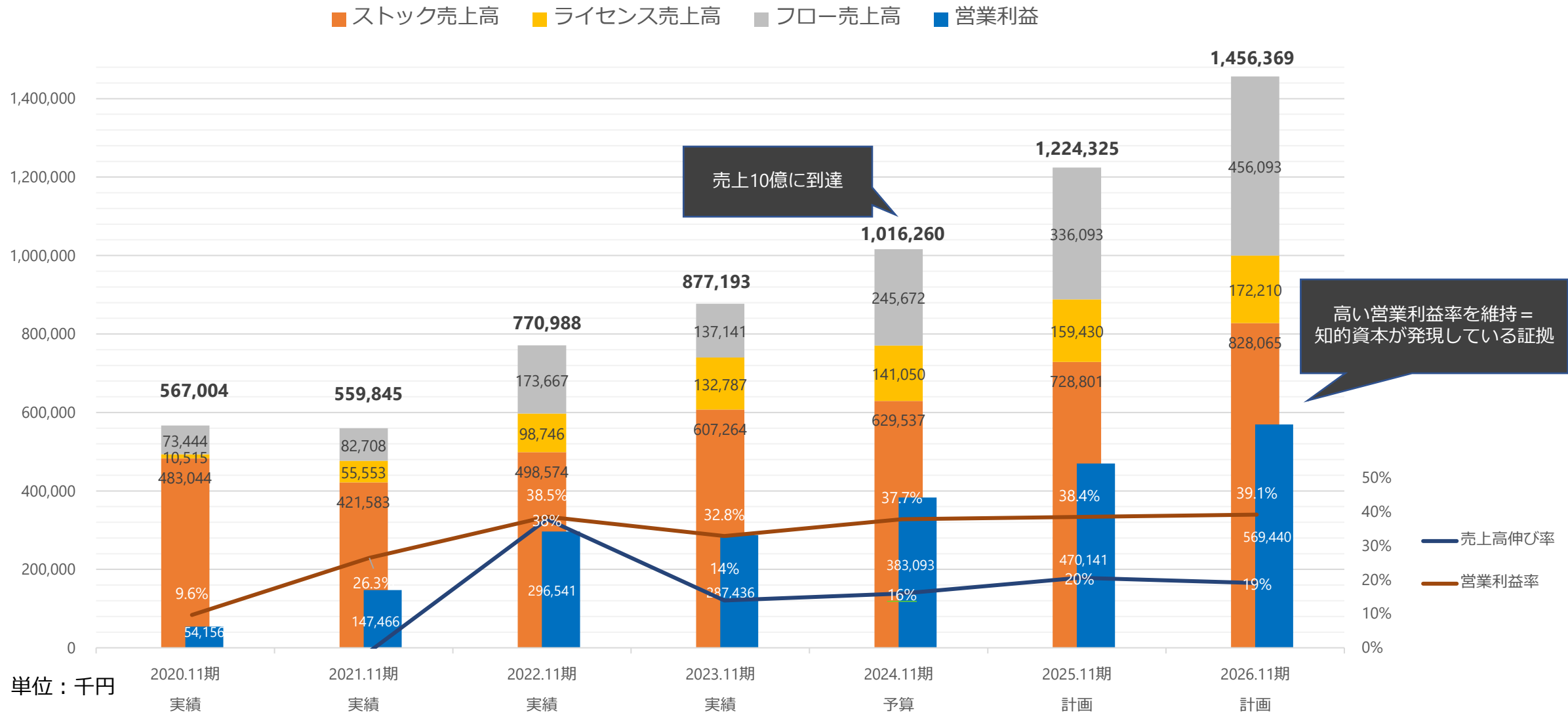
利益計画

Profit Plan

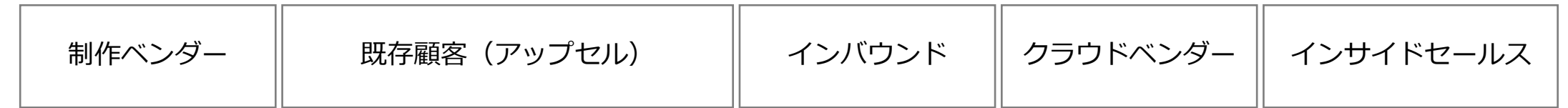
数値目標：3カ年連結利益計画

(単位：千円)	2023.11期 (実績)	2024.11期 (予算)	Y on Y	2025.11期 (計画)	Y on Y	2026.11期 (計画)	Y on Y
売上高	877,193	1,016,260	116%	1,224,325	120%	1,456,369	119%
ストック売上高	607,264	629,537	104%	728,801	116%	828,065	114%
フロー売上高	137,141	245,672	179%	336,093	137%	456,093	136%
ライセンス 売上高	132,787	141,050	106%	159,430	113%	172,210	108%
営業利益	287,436	383,093	133%	470,141	123%	569,440	121%
営業利益率	32.8%	37.7%		38.4%		39.1%	

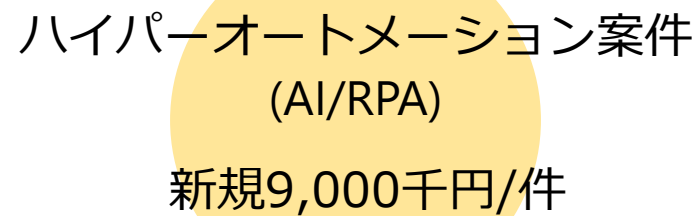
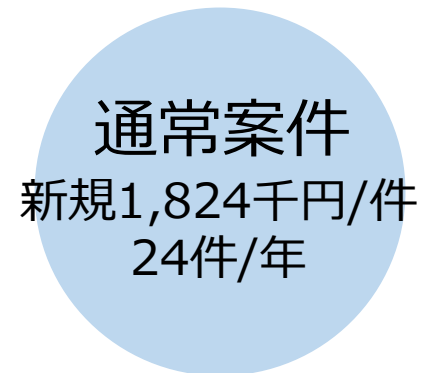
数値目標：業績推移及び利益計画



フロー売上（クラウドインテグレーションサービス）



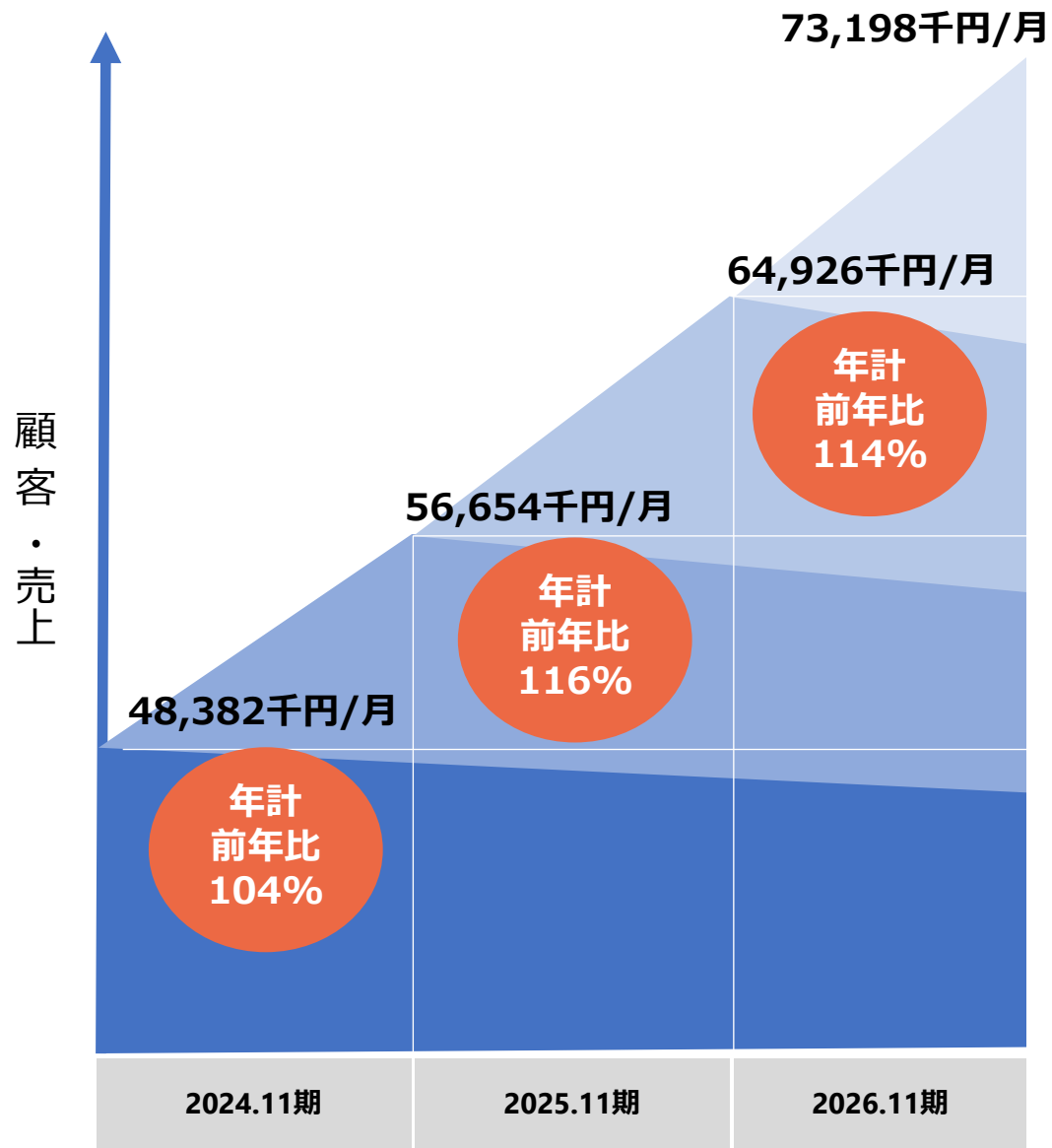
一定量が常に発生



4,233 千円/月



ストック売上 (KUSANAGIマネージドサービス)



New MRR (新規)

通常案件
241千円/件
24件/年

CMS統合案件

1,205千円/件
4件/年

Down Grade MRR
(ダウンセル)

-70千円/月を見込む

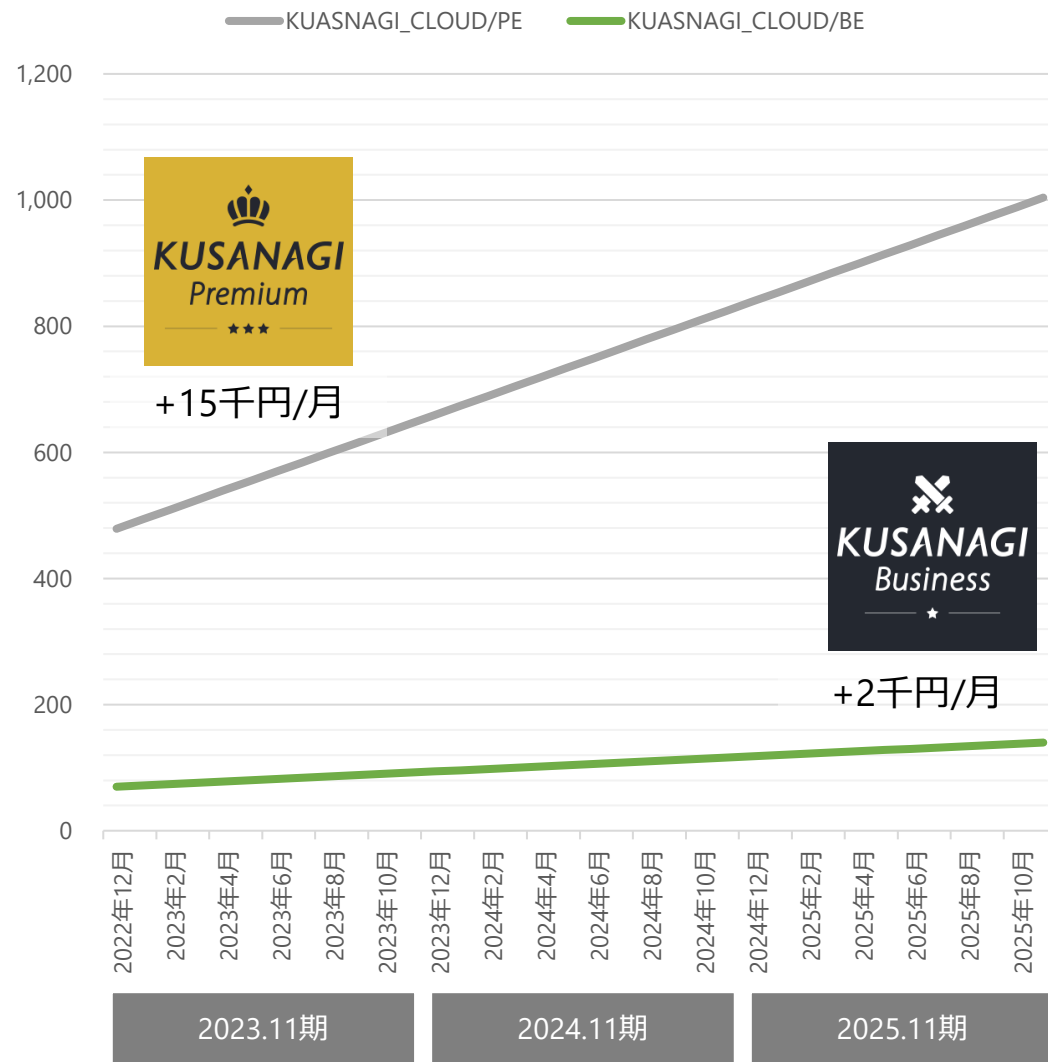
Churn MRR
(解約)

-120千円/月を見込む

顧客満足度向上による改善を見込み、ダウンセル及び解約の2022年9月～2023年8月の1年間の実績の1/3を想定

ライセンス売上

KUSANAGI有償ライセンス



知的財産

戦略AI David
WEXAL®
Page Speed Technology

国際出願番号PCT/JP2020/020024
国際出願番号PCT/JP2020/020025
特許協力条約の規定による国際出願済み

+

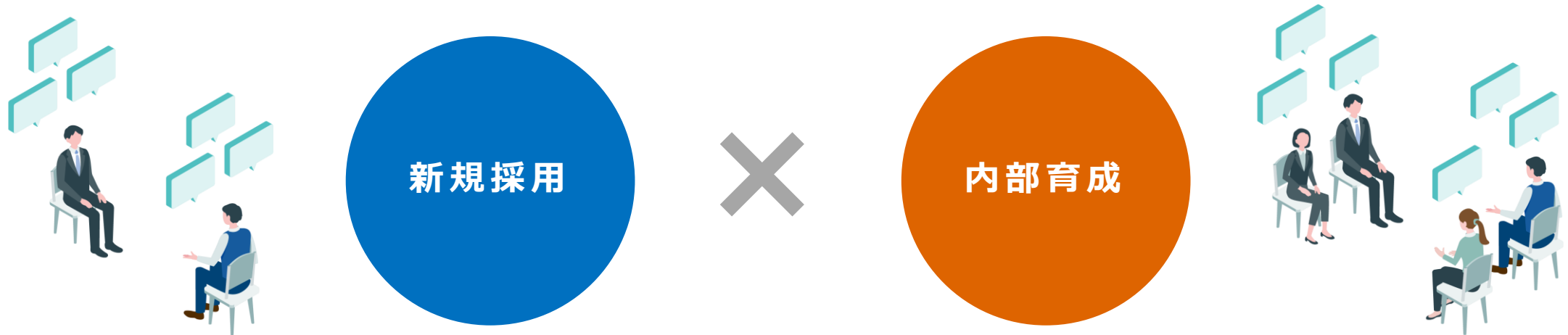
每期2件（年6,000千円/件）の国内新規ライセンス契約を計画（海外ライセンス契約は利益計画に組み込んでいない）

その他

Other

全社AIカンパニー宣言にかなう優秀な人材を確保

AI化・ハイパーオートメーション導入を実現するために、「AIカンパニー」化を進めることが必須である。また、CMSプラットフォーム統合サービスなど顧客企業からの大規模かつ要求水準の高い案件に関しては、クラウドシステム構築の経験・スキルが不可欠であるため、引き続き、技術力向上のための施策を推し進めていく。



- 採用オートメーションの活用
- 人材紹介制度の設定
- 業界での繋がりを利用した採用の実施

- 資格取得支援制度
- 社内勉強会の実施
- ナレッジ/ノウハウの共有化

每期エンジニア3名程度の採用を計画